

XVIVE U2

はじめてでも安心して使える！

XVIVE U2 ワイヤレスシステム 活用マニュアル

届いたその日から、ワイヤレスで自由な演奏を。

株式会社ピアノプラザ

CONTENTS

01	U2の特長とできること	3
02	セット内容の名称・役割	4
03	基本の使い方【設定手順】	5
04	基本の使い方【接続イメージ】	6
05	おすすめセッティング方法	7
06	使用上の注意点	8
07	よくあるトラブルと対処法	9~10
08	FAQ (よくある質問)	11
09	なるほどポイント3選	12
10	最後に	13

U2の特長とできること

What is the XVIVE U2?

XVIVE U2は、ギターやベースの音をワイヤレスでアンプへ送信できるコンパクトな送受信システムです！
煩わしいケーブルを使わず、自由なパフォーマンスや快適な演奏環境を実現します。

- ケーブルいらずで自由に動ける！
- 複数人で同時使用もOK
- 軽量＆コンパクト
- 高音質＆低遅延
- USB充電式
- かんたん操作



セット内容の名称・役割

Included Items



●XVIVE U2 トランスミッター（送信機） × 1

楽器側に接続し、音声信号をワイヤレスで送信します。
ギターやベースのジャックに直接差し込んで使用します。

●XVIVE U2 レシーバー（受信機） × 1

アンプやエフェクターに接続し、音声信号を受信します。
トランスミッターとペアリングして使用します。



●USB充電ケーブル （Y型・2台同時充電対応） × 1

1本のケーブルで送信機・受信機の2台を同時に
充電できます。



●取扱説明書・保証書

基本仕様の案内と、国内正規品保証の案内書類です。
※本マニュアルは、これとは別に詳しい活用版として
お届けしています。

❗ トランスミッターとレシーバーは見た目がほぼ同じですが、
ロゴの下の「Transmitter / Receiver」の文字で識別できます。

基本の使い方【設定手順】

Setup

1 機器に差し込む

トランスミッター（送信機）を、ギターやベースのジャックに、レシーバー（受信機）を、アンプやエフェクターの入力端子に差し込みます。

※プラグは回転式なので、ジャックの形状を問わず、多くの機種に接続が可能です。



2 電源を入れる

トランスミッターとレシーバーの電源ボタンをオンに。電源をオンにすると、赤いLEDが点灯します。送受信機ともに電源を入れてください



3 チャンネルを合わせる

ペアリングするには、送信機と受信機のチャンネル番号を一致させます

トランスミッターとレシーバーのチャンネルが揃うと、レシーバーのオーディオ信号表示LEDが青で点灯します。



4 音が出るか最終チェック！

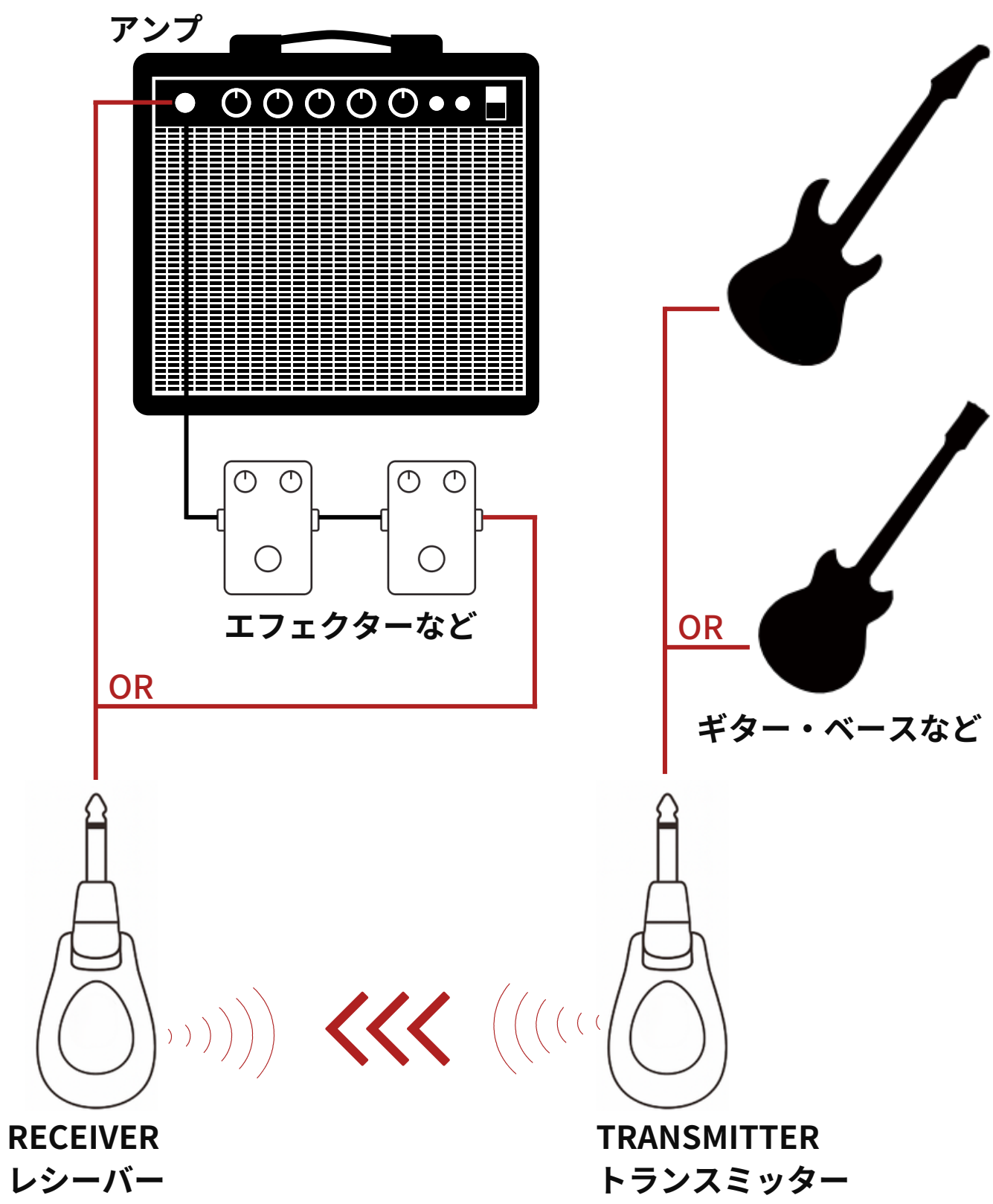
楽器を弾いて、アンプから正常に音が出るか確認します。出ない場合は、接続・チャンネル・電源・音量を再確認しましょう。

ペアリングは一度設定すれば、次回から自動で接続されます。



基本の使い方【接続イメージ】

Setup



おすすめセッティング方法

Recommended Setup

配線延長 & 背面取付

プリアンプ内蔵楽器の場合に発生する可能性のあるノイズを、回路や電池からトランスミッターの物理的距離を伸ばす事で解決。

また激しいプレイでもジャックからトランスミッターが抜けにくくなる利点もあります。



※延長コード・背面取付パーツは別売りです。

使用上の注意点

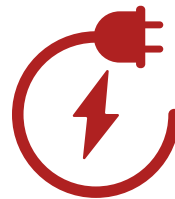
Important Usage Notes

XVIVE U2を安心して長くお使いいただくために、
使用時に気をつけたいポイントをまとめました！



電波干渉に注意

2.4GHz帯を使用しているため、
Wi-FiルーターやBluetooth機器と
干渉することがあります。
→音が途切れる場合は、場所を
変える・チャンネルを切り替える
などで対応しましょう。



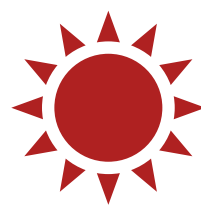
バッテリー切れに注意

フル充電でも使用時間は約5時間
です。
→長時間のライブやリハーサル
前は、こまめな充電が安心です。
LED点滅がバッテリー低下のサイン
です。



過度な力をかけない

ラグ部分を強く押し込んだり無理
に回したりすると、
端子の破損や接触不良の原因にな
ります。
→優しく水平に挿入・取り外し
しましょう。



使用環境に注意

高温・多湿・直射日光を避けて使
用・保管してください。
→バッテリーの劣化や故障の原
因になります。

よくあるトラブルと対処法

Troubleshooting Guide

困ったらまずここをチェック！

⚡ 音が出ない！

原因の例

- トランスミッター/レシーバーのどちらかが電源オフになっている
- チャンネルが一致していない
- 楽器・アンプ・エフェクターの接続不良
- 電池残量が不足している

対処法

- ✓ 両方の機器の電源がONになっているか確認する
- ✓ 両方の機器の青いLEDが点灯しているかチェックする
- ✓ チャンネルを合わせ直す（1～4に切り替えてみる）
- ✓ 楽器・アンプ・エフェクターの音量や設定を確認する

⚡ 接続が不安定！

原因の例

- 周囲の無線機器と干渉
- プリアンプ内蔵楽器との相性
- 接触不良

対処法

- ✓ チャンネルを変更する（例：Ch1 → Ch3）
- ✓ 送信機とプリアンプ内蔵楽器の距離を離す
- ✓ プラグを一度抜き差しして再接続する

よくあるトラブルと対処法

Troubleshooting Guide

困ったらまずここをチェック！

⚡ 充電ができない！

原因の例

- 充電ケーブルの不具合
- USB電源が出力不足
- ポートに正しく差し込まれていない

対処法

- ✓ 他​​のUSBアダプターに差し替えをする
- ✓ フル放電後は数分おいてから再充電する

⚡ ノイズが出る！

原因の例

- アクティブピックアップ搭載楽器との相性
- エフェクターやアンプ側のゲイン・EQ設定
- XVIVE U2本体がしっかり奥まで差し込まれていない

対処法

- ✓ XVIVE U2を一度抜いて、奥までしっかり挿し直す
- ✓ エフェクターやアンプ側の設定を確認する

❗ 上記手順でも解決しない場合には、一度販売店にご相談ください。

FAQ（よくある質問）

Frequently Asked Questions

? Q1. ベースでも使えますか？



はい、エレキベースにも問題なく使用可能です。
高域～低域までしっかりカバーする周波数特性（20Hz～20kHz）を持っているので、ベースでも音痩せせず安心して使用できます。

? Q2. エレアコやエレキバイオリンにも使えますか？



基本的には使用可能ですが、内蔵プリアンプの出力や電源ノイズによってノイズが出る場合があります。
→ 出力ボリュームや接続機器との距離を調整してください。

? Q3. Bluetoothとは違うの？



はい、XVIVE U2はBluetoothではなく、2.4GHzの専用ワイヤレス回線を使用しています。
そのため、遅延が少なく、音質も安定しています。
音楽リスニング用途ではなく、リアルタイム演奏向けに設計されています。

? Q4. 他のXVIVE U2と混線しませんか？



最大4チャンネルがあるため、別々のチャンネルを選べば混線しません。
同じチャンネルを使うと干渉の可能性がありますので、バンド内での割り振りにご注意ください。

? Q5. どのチャンネルが一番音質が良いですか？



基本的にはどのチャンネルでも音質の差はありません。
使用環境によって干渉がある場合は、チャンネルを切り替えてみてください。

なるほど！ポイント3選

Useful Tips

XVIVE U2をもっと快適に使うヒント



プラグの回転で「ぶつかり問題」解消！

XVIVE U2のプラグは回転式！ジャック位置に合わせて角度を変えられるので、ストラトやテレキャスの側面ジャックでもぶつからない！無理に挿して壊す心配がありません。



モバイルバッテリーがあれば“即充電”できる！

「ライブで電池残量が不安…」というときでも大丈夫。USBケーブル+モバイルバッテリーがあれば、どこでもすぐ充電可能。ライブ直前の追い充電にぴったり！



チャンネル切替は「人が多いときのマスト技」

混雑した会場やWi-Fiの多いスタジオでは、ノイズや遅延が発生することも。そんな時はCh1～Ch4のチャンネルを切り替えるだけで改善することが多いです。「音が飛ぶかも？」と思ったら、まずこれ！

最後に

Message to You

XVIVE U2をご購入いただいた皆さまへ

このたびは、株式会社ピアノプラザにて XVIVE U2 ワイヤレスシステムをお選びいただき、誠にありがとうございます。

このマニュアルは、はじめてワイヤレスを使う方から、ライブ・ステージでの本格的な活用を目指す方まで、すべてのプレイヤーが安心して快適にお使いいただけるよう作成いたしました。

煩わしいケーブルから解放され、もっと自由に、もっと楽しく音楽を奏でていただくための第一歩となれば幸いです。

株式会社ピアノプラザは、今後もあなたの音楽活動を全力でサポートいたします。

株式会社ピアノプラザ

